

令和3年度

琵琶湖保全再生施策に関する計画
(琵琶湖保全再生計画)
関連事業予算

琵琶湖保全再生施策に関する計画 関連事業予算



(単位:千円)

	令和2年度当初予算額 A					令和3年度当初予算額 B					増減 B-A				
	予算額	財源内訳				予算額	財源内訳				予算額	財源内訳			
		国費	起債	その他	一般財源		国費	起債	その他	一般財源		国費	起債	その他	一般財源
3 琵琶湖の保全および再生のための事項	34,720,618	14,525,770	6,595,238	11,312,051	2,287,560	33,437,101	13,627,816	5,955,236	11,602,111	2,251,938	▲ 1,283,517	▲ 897,954	▲ 640,002	290,061	▲ 35,622
(1) 水質の汚濁の防止および改善に関する事項	15,845,247	5,274,841	1,672,638	8,724,130	173,638	16,533,547	5,186,908	1,769,836	9,404,499	172,304	688,300	▲ 87,933	97,198	680,369	▲ 1,334
(2) 水源のかん養に関する事項	11,454,854	6,043,189	3,359,700	1,043,946	1,008,019	10,239,002	5,362,053	2,900,300	1,044,075	932,574	▲ 1,215,852	▲ 681,136	▲ 459,400	129	▲ 75,445
(3) 生態系の保全および再生に関する事項	1,543,051	374,751	314,500	281,480	572,321	1,561,574	389,053	351,700	211,189	609,632	18,523	14,303	37,200	▲ 70,291	37,311
(4) 景観の整備および保全に関する事項 (※再掲)	169,913	0	0	0	169,913	171,505	0	0	0	171,505	1,592	0	0	0	1,592
(5) 農林水産業、観光、交通その他の産業の振興に関する事項	5,877,466	2,832,989	1,248,400	1,262,495	533,582	5,102,978	2,689,802	933,400	942,348	537,428	▲ 774,488	▲ 143,187	▲ 315,000	▲ 320,147	3,846
4 琵琶湖保全再生施策の実施に資する調査研究に関する事項	243,759	22,377	0	60,830	160,553	294,408	18,940	0	83,961	191,507	50,649	▲ 3,437	0	23,131	30,955
5 琵琶湖保全再生施策に取り組む主体その他琵琶湖保全再生施策の推進体制の整備に関する事項	356,247	5,654	0	61,362	289,231	327,965	5,654	0	55,630	266,681	▲ 28,282	0	0	▲ 5,732	▲ 22,550
6 琵琶湖保全再生施策の実施に資する体験学習を通じた教育その他の教育の充実に関する事項	1,127,240	21,535	403,800	289,468	412,437	656,159	21,375	0	238,678	396,106	▲ 471,081	▲ 160	▲ 403,800	▲ 50,790	▲ 16,331
合計(※)	36,447,864	14,575,335	6,999,038	11,723,711	3,149,780	34,715,633	13,673,785	5,955,236	11,980,380	3,106,232	▲ 1,732,231	▲ 901,550	▲ 1,043,802	256,670	▲ 43,549

主な増減: 令和3年度は前年度と比較して、約17億円の減額

主な減額要因: 琵琶湖博物館におけるA展示室・B展示室リニューアルの終了、早崎内湖において順応的管理を進めるため工事を実施せずに環境への影響調査を行うこと、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」対象事業について国予算の「15か月予算」の考え方に合わせ令和3年度当初予算に計上するものを国補正にかかる令和2年度2月補正予算に計上したことによる減

主な新規事業: マザーレイクゴールズ推進事業、水産基盤整備事業(造成水ヨシ帯機能確保緊急対策事業)、琵琶湖沿岸帯調査など

※「3(4)景観の整備および保全に関する事項」については再掲。「合計」については、再掲を除いている。

琵琶湖を「守る」ことと「活かす」ことの好循環の創出

「琵琶湖保全再生施策に関する計画」令和3年度関連予算 【予算額 34,716百万円】

<内 訳>

●水質の汚濁の防止および改善	16,534百万円	●農林水産業、観光、交通その他の産業の振興	5,103百万円
●水源のかん養	10,239百万円	●施策の実施に資する調査研究	294百万円
●生態系の保全および再生	1,562百万円	●施策に取り組む主体、推進体制の整備	328百万円
●景観の整備および保全に関する事項（※再掲）	172百万円	●施策の実施に資する体験学習を通じた教育、その他	656百万円

※「景観の整備および保全に関する事項」については再掲。「合計」については再掲を除いている。

計画の重点事項

琵琶湖を「守る」ことと「活かす」ことの好循環をさらに推進

琵琶湖を「守る」取組

水質汚濁の防止対策

水源林整備保全、鳥獣害対策

生態系・生物多様性保全、外来生物対策

水草対策、プラスチックごみ対策

水産資源の回復

琵琶湖を「活かす」取組

やまの健康、しがの林業成長産業化

環境こだわり農業のブランド力向上

環境関連産業の振興

琵琶湖漁業の持続的発展

体験・体感による琵琶湖とのふれあい推進

琵琶湖を「支える」取組

調査研究
(気候変動の知見収集含む)

多様な主体による協働

環境教育・学習
広報・啓発

琵琶湖を『守る』取組

水質汚濁の防止対策

- 流域下水道整備事業 (7,912百万円)
- 雨水幹線整備事業 (522百万円)
- 西の湖水質改善対策検討事業 (8.5百万円)

水源林整備保全、鳥獣害対策

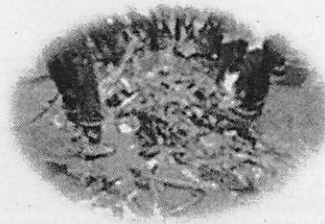
- 陽光差し込む健康な森林づくり事業 (409百万円)
- 山を活かす巨樹・巨木の森保全事業 (17百万円)
- 災害に強い森林づくり事業 (35百万円)
- 湖国の森林と自然を守る二ホンジカ特別対策事業 (115百万円)



陽光差し込む健康な森林づくり事業

水草対策、プラスチックごみ対策

- 水草刈取事業 (109百万円)
- 水草除去事業 (115百万円)
- 散在性ごみ啓発事業 (15百万円)
- プラスチックごみ対策事業 (2.0百万円)
- 農業系廃プラスチック対策推進事業 (0.7百万円)



琵琶湖のプラスチックごみ

◆外来魚を除く琵琶湖漁獲量

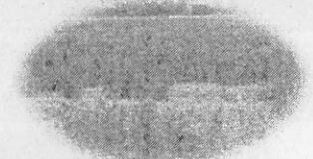
H26:880t、H27:979t、H28:947t、H29:713t、H30:770t

◆オオバナミズキンバイ生育面積(年度末時点)

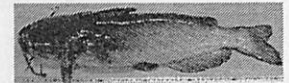
H28:13.1万㎡、H29:7.9万㎡、H30:3.2万㎡、R1:3.8万㎡

生態系・生物多様性保全、外来生物対策

- ヨシ群落保全管理事業 (13百万円)
- 早崎内湖再生事業 (14百万円)
- カワウ広域管理捕獲実施事業 (8.5百万円)
- 侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業 (216百万円)
- 有害外来魚ゼロ作戦事業 (31百万円)
- 新**水産基盤整備事業 (6.0百万円)
(造成水ヨシ帯でのオオバナミズキンバイの除去等)



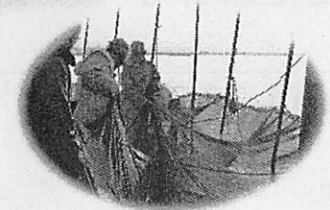
ヨシ植栽地でのオオバナミズキンバイの生育



瀬田川洗堰上流で捕獲数が増加しているチャネルキャットフィッシュ

水産資源の回復

- 種苗放流事業 (71百万円)
(アユ、ニゴロブナ、ビワマスの放流等)
- 水産基盤整備事業 (367百万円)
(ヨシ帯造成、砂地造成)
- 南湖湖底環境改善事業 (3.9百万円)



琵琶湖漁業

琵琶湖を『活かす』取組

やまの健康、しがの林業成長産業化

- しがの林業・木材産業強化対策事業（18百万円）
（県産材の生産力の強化、流通・販売の促進等）
- 森林・林業人材育成事業（40百万円）
- 「やまの健康」推進事業（15百万円）
- 都市農村交流対策事業（2.5百万円）



「やまの健康」の推進
（林業体験による交流）

環境こだわり農業のブランド力向上

- 「世界農業遺産」プロジェクト推進事業（8.2百万円）
- 琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト
（魚のゆりかご水田の普及拡大等）（2.2百万円）
- オーガニック米生産拡大事業（4.0百万円）



日本農業遺産に認定された
琵琶湖と共生する農林水産業
（琵琶湖システム）

環境関連産業の振興

- 滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業
（39百万円）
- 水草等対策技術開発支援事業（10百万円）



水草堆肥化試験状況

◆木材生産

素材生産量(令和元年) 63千m³

◆琵琶湖と共生する農林水産業

平成31年2月に『日本農業遺産』に認定されるとともに、
『世界農業遺産』認定に向けた国連への申請が承認された。

琵琶湖漁業の持続的発展

- びわ湖のめぐみ食文化継承促進事業（11百万円）
- 新 ○多様で革新的な流通モデル実践事業（10百万円）
- しがの漁業魅力発信スキルアップ事業（14百万円）



アユの佃煮

体験・体感による琵琶湖とのふれあい推進

- ピワイチ観光推進事業（27百万円）
- 「びわ湖の日」活動推進事業（15百万円）
（新「びわ湖の日」40周年記念事業含む）
- エコツーリズム推進支援事業（0.5百万円）
- 日本遺産・琵琶湖魅力発信事業（4.1百万円）



ナショナルサイクルルートに
指定された「ピワイチ」

琵琶湖の活用推進

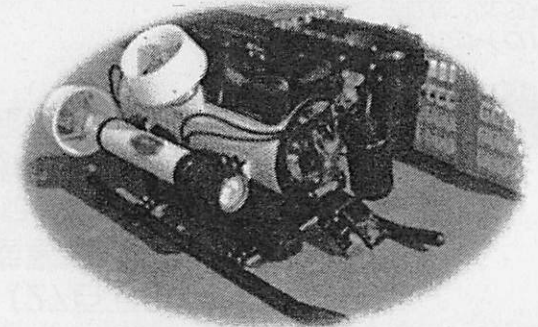
- 琵琶湖活用推進支援事業（0.8百万円）

琵琶湖を『支える』取組

調査研究

- 国立環境研究所連携推進事業（84百万円）
（国立環境研究所琵琶湖分室との共同研究や研究成果の活用・実用化等）
- 新指標（底層DO）等のモニタリング計画の策定と評価の具体的検討（8.5百万円）
- 新たな水質評価手法の検討と湖沼計画への反映に向けた調査研究（16百万円）
- 湖底耕耘による漁場生産力向上実証研究（0.8百万円）
- 気候変動適応推進事業（0.8百万円）
- 新**○琵琶湖沿岸帯調査（5百万円）

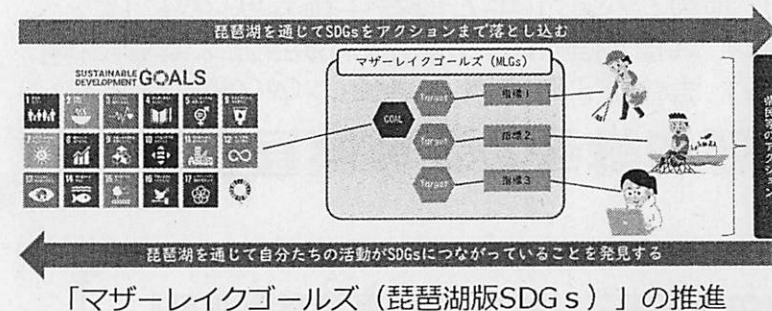
- ◆国立環境研究所琵琶湖分室等との連携推進
- ◆マザーレイクゴールズ推進体制の構築等多様な主体との協働推進



湖底の貧酸素化への対応
（水中ロボットを用いた湖底調査）

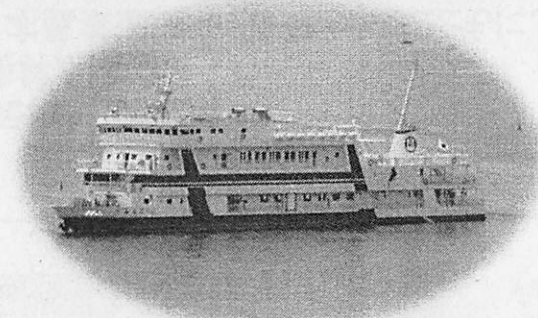
多様な主体による協働

- 新**○マザーレイクゴールズ推進事業（6.8百万円）
- 琵琶湖保全再生計画推進事業（1.5百万円）
- 協働の森づくりの啓発事業（17百万円）



環境教育・学習、広報・啓発

- 琵琶湖博物館展示事業（111百万円）
- びわ湖フローティングスクール事業（318百万円）
- 森林環境学習事業（119百万円）
- 湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信（8.4百万円）



びわ湖フローティングスクール